

いずみ通信

IZUMI NEWSLETTER

2025年度 第2号 NO.84



名古屋市児童養護施設等就労支援事業
就労支援事業 サポートいずみ
名古屋市昭和区福江3丁目5番10号
自立援助ホーム慈泉寮内

TEL (052) 881-7583

FAX (052) 881-7746

E-mail support-izumi@syoutokukai.or.jp

<https://syoutokukai.or.jp/izumi/>

発行責任者 濱田 光男 編集者 村本 寛明

10月に入り、ようやく涼しさを感じられるようになりましたが、皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。今年は、連続猛暑日の記録更新や、台風や突然の豪雨で交通機関に影響が出るなど、厳しかったですね。そのような中でも、名古屋市内の社会的養護下に暮らす子どもたちは、今後の進路に向け貴重な体験をしました。

サポートいずみ職員紹介

9月よりサポートいずみの支援員として勤務しております、村本と申します。それまでは児童養護施設で2年、自立援助ホームで12年保育士として働いていました。サポートいずみにはこれまで関わってきた多くの子どもたちの就労支援をしていただき、協力雇用主の皆さまにも本当に温かく支えていただきました。これからは今までの経験を活かし、子どもたちに寄り添いながら支援ができればと思っております。

そんな経歴の私ですが、前職はミュージシャンでした。GOLLBETTY(ゴルベティ)というバンドでメジャーデビューし、3年間全国を飛び回っていました。音楽が好きな子どもたちも多いので今のシーンに置いていかれないように様々な音楽を聴くようにしていますが、施設の子どもたちには、「えっ？知らないの？おじさんだね！」とよく言われておりました。そんなおじさんはサウナが大好きなので全国どここのサウナに行こうかと毎日のように考えています(笑)

私自身、就労支援に本格的に携わるのは初めてで、まだまだ至らない点もあるかと思いますが、子どもたちのために尽力してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

第72回児童福祉施設 自立体験研修(8月25日～26日)

市内の児童養護施設と自立援助ホームから高校2年生が32名参加しました。

1日目午前

ヒルトン名古屋様のご協力により、ホテル内の見学や体験をさせていただきました。

最初は、4グループに分かれ館内ツアー&職業体験アクティビティを行いました。レストランの調理部門や宿泊・客室部門など普段はなかなか見ることができない場所まで見学させていただきました。その後ベッドメイクやノンアルコールカクテルづくりを体験させていただきました。

次に、トークセッションとしてホテルで働くスタッフメンバーの方に、これまでの経験や体験談を語っていただきました。ホテルに滞在しているお客様にどれだけ喜んでもらえるかを工夫し、とても喜んでもらったエピソードなど、今後仕事をする時に参考になる話をたくさんお聞きすることができました。

普段なかなか利用できない高級ホテルの快適な空間で、子どもたちは多くのことを学ぶことができました。将来、就職先を選ぶときに、今回の体験を生かして行ってほしいと思います。



(裏面へ続く)

1日目午後

進路希望により、進学希望者は大学と専門学校の2組に、就職希望者は事業所に行く組と経営者の方々からの話を聞かせていただく組に分かれ、それぞれの場所で、施設見学や体験学習などを行いました。

まだ、卒業まで1年半以上もあり、進路もはっきりと決めているわけではありません。今回の研修を通じて感じたことや学んだことを今後の進路選択に役立ててほしいと思います。

なお、この体験学習には、名古屋芸術大学様、名古屋モード学園様、ガッツレンタカー吹上駅前店様、縁エキスパート様、ビジネス交流会「金シャチ BNI チャプター」様にご協力いただきました。

宿泊先は滋賀県の「グランドメルキュール琵琶湖リゾート&スパ」。夕食はバイキングでたくさんの種類の料理等が用意されており、お腹いっぱいいただきました。夕食後は、本日の研修にご協力いただいた皆様へ体験内容を思い出しながら丁寧にお礼の手紙を書きました。

2日目午前

参加児童全員で、施設の職員さんたちが事前に調べ分かりやすくまとめた資料を基に「奨学金制度」「業種・勤務条件」「社会制度・資源」等について、これからの生活に活用できる知識を学びました。

今回の研修で学んだことを参考に、これから施設職員と話し合いながら進路を決めていってほしいと思います。

研黒壁スクエア「ほっこくがま」にてマグカップ絵付け体験づくりを楽しみました。その後は「ランチクーポン」で個々の好きな店を見つけて各自昼食、自由散策、お買い物などを楽しみました。

帰路のバスの車中では、ビンゴゲームを楽しみながら帰ってきました。

今回の研修を通じて学んだことや感じたことを、今後の進路選択に役立ててほしいと思います。

*「金シャチ BNI チャプター」様には、ゲームの景品などに役立ててと、多額のご支援をいただきました。



夏休みの職業体験(第11回)

夏休みの職業体験を実施しました。この事業には、公益財団法人毎日新聞大阪社会事業団の助成をいただいています。

施設で生活する子どもたちに、早い時期から職業体験をさせ、将来の職業選択の幅を広げるとともに就職後の離職を減らすことを目的として1~3日の体験を行なっています。今年は、中学生29名と高校生23名の合計52名(延べ人数)の参加がありました。



15の事業所様で体験が実施できました。他の5事業所様にも、受け入れのご意向をいただきました。



事前に体験先企業までの経路を調べていましたが、普段と違う駅やバス停などで戸惑い集合時間に間に合わない児童が数名おり、体験先企業の職員様にご心配やご迷惑をおかけした事例もありましたが、全体としては一定の成果があったと思います。今後、事業の詳細は「職業体験児童の感想文集」を作成して、事業所様や参加した子どもたち、施設、その他関係機関に配布いたします。また、体験中の様子を事業所様に評価していただいたものを、参加した子どもたちや施設にフィードバックし今後の進路選択に役立てるようにしていきます。

